

# 和歌山県における新型コロナウイルス ウィルス感染症対応の報告

和歌山県福祉保健部技監 野尻 孝子

2021年10月13日

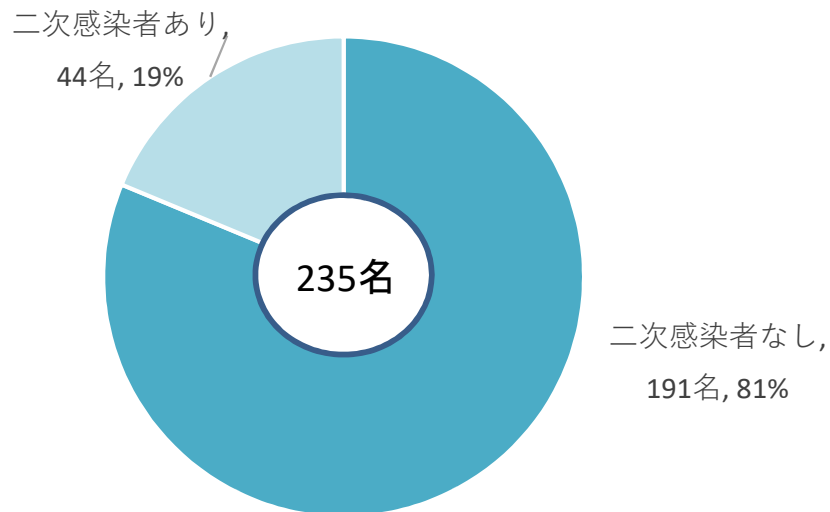


# 和歌山県における新型コロナウイルスワクチンの効果・二次感染

- 新型コロナウイルスワクチンを2回受けたが感染した者が他者に二次感染をさせているかを第五波（令和3年7月11日から9月10日まで）の未接種または1回接種で感染した者とで比較した。
- 2回ワクチン接種者が感染した場合には、他者に二次感染させていない割合が約8割であり、第五波の未接種または1回接種で感染した者では、他者に二次感染させていない割合は72%であった。このことから、2回ワクチン接種は地域の感染拡大防止に効果があると考える。

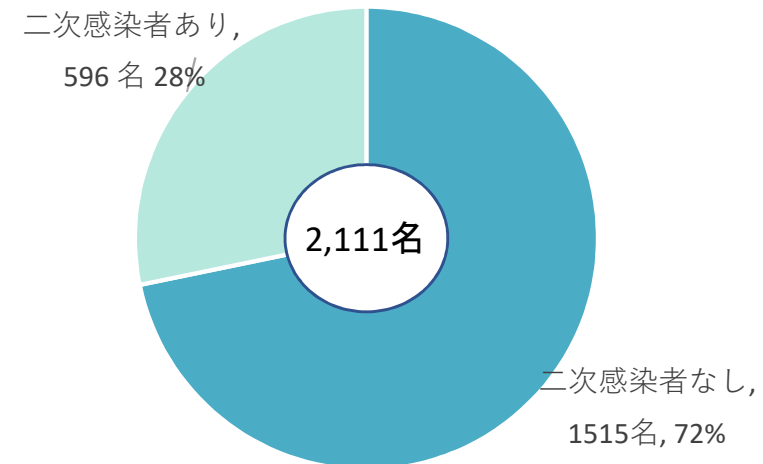
## ①第五波・2回ワクチン接種感染者の場合

他者に二次感染させていない者の割合 = **81%**



## ②第五波・未接種または1回ワクチン接種感染者の場合

他者に二次感染させていない者の割合 = **72%**

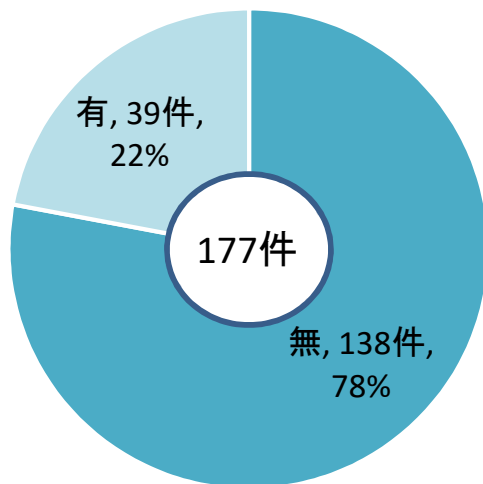


# 和歌山県における新型コロナウイルスワクチンの効果・二次感染

- 当初陽性が判明した新型コロナウイルス2回接種感染者が他者に二次感染をさせていないかを第五波（令和3年7月11日から9月10日まで）と第四波の状況とで比較した。
- 2回ワクチン接種者が感染した場合には、他者に二次感染させていない事例の割合が約8割であり、第五波の感染者と第四波の感染者では、他者に二次感染させていない割合は約5割であった。このことから、2回ワクチン接種は、地域の感染拡大防止に効果があると考える。

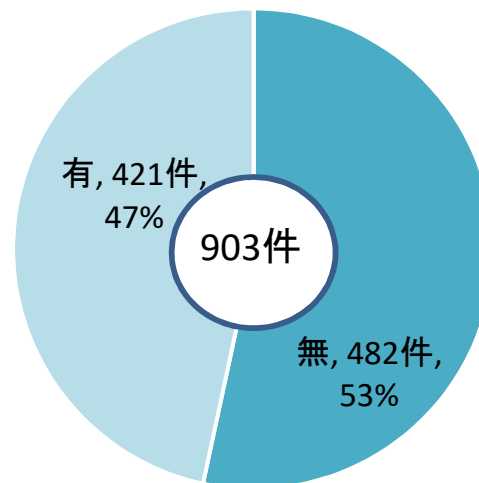
## ①第五波・2回ワクチン接種感染者の場合

他者に二次感染させていない事例の割合 = **78%**



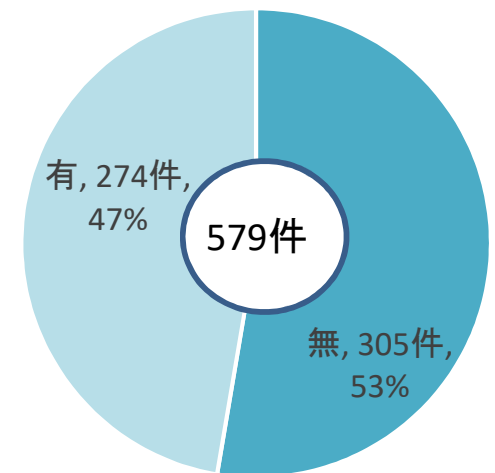
## ②第五波感染者の場合

他者に二次感染させていない事例の割合 = **53%**



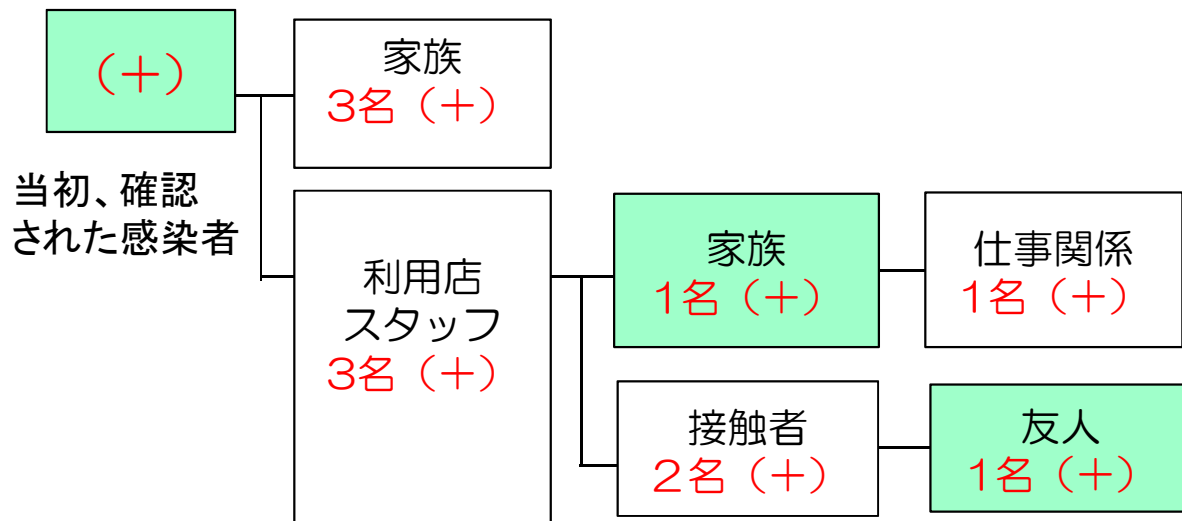
## ③第四波感染者の場合

他者に二次感染させていない事例の割合 = **53%**



# 二次感染の有無のカウントの仕方

## 事例1.



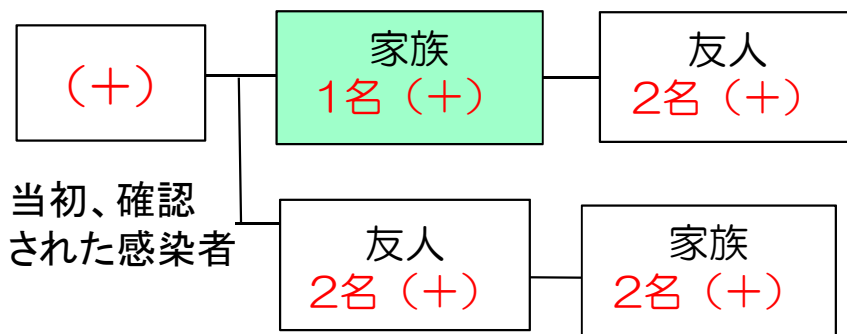
①二回接種者(色付き)1名ずつ追跡し、二次感染させているかを見ると、

2名

②感染の関連性のある1事例をみて、二回接種者(色付き)が他者に二次感染させているかを見ている

1件

## 事例2.



上記と同様にカウントすると、

①は、1名

②は、1件

# 【第五波】 当初症状と経過中の症状 (n=2,464)

- 第五波（令和3年7月11日～9月24日）において、陽性判明時に無症状であった者552名のうち無症状で経過するのは約23%で、肺炎を併発するのは約21%で、酸素投与が必要になるのは約5%であった。
- 陽性判明時に有症状であった者1,912名のうち肺炎を併発するのは約29%で、酸素投与が必要になるのは約6%であった。

当初症状	経過中の症状	合計	乳児	幼児	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	
無症状	無症状	129	1	22	14	19	23	12	14	8	6	6	3	1		
	軽症	306	6	38	23	40	44	41	40	24	14	15	14	7		
	肺炎	重症（酸素投与）	117				4	18	13	21	20	8	7	12	13	1
		重症（ICU）	28							4	5	1	4	3	10	1
		重症（ICU）	2							1	1					
		死亡	7										1	1	4	1
		552	7	60	37	63	85	66	75	52	28	28	29	21	1	
有症状	軽症	1354	9	45	46	268	382	208	180	130	34	41	9	2		
	肺炎	重症（酸素投与）	558				17	88	105	147	115	42	22	15	7	
		重症（酸素投与）	109					7	9	26	31	11	11	9	5	
		重症（ICU）	8							3	4		1			
		死亡	3						1					2		
	1912	9	45	46	285	470	313	327	245	76	63	24	9			
合計	2464	16	105	83	348	555	379	402	297	104	91	53	30	1		

# 【第四波】 当初症状と経過中の症状 (n=1,293)

- 第四波（令和3年3月14日～5月31日）において、陽性判明時に無症状であった者383名のうち無症状で経過するのは約18%で、肺炎を併発するのは約40%で、酸素投与が必要になるのは約8%であった。
- 陽性判明時に有症状であった者910名のうち肺炎を併発するのは約51%で、酸素投与が必要になるのは約18%であった。

当初症状	経過中の症状	合計	乳児	幼児	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	
無症状	無症状	70	1	4	5	12	9	5	11	7	5	8	3			
	軽症	161		6	8	39	21	18	21	13	15	16	3	1		
	肺炎	重症（酸素投与）	31				2	8	11	30	22	26	22	23	8	
		重症（ICU）	5							1	1	5	8	11	5	
		死亡	6									1	2	2		
			6										2	2	2	
		152				2	8	11	30	22	26	22	23	8		
	383	1	10	13	53	38	34	62	42	46	46	29	9	0		
有症状	軽症	450	3	5	7	67	107	47	72	60	45	22	10	5		
	肺炎	重症（酸素投与）	165				8	34	34	74	87	87	76	45	13	2
		重症（ICU）	17						1		2	3	8	3		
		死亡	20									1	3	6	10	
			460				8	34	34	74	87	87	76	45	13	2
	910	3	5	7	75	141	81	146	147	132	98	55	18	2		
合計	1293	4	15	20	128	179	115	208	189	178	144	84	27	2		

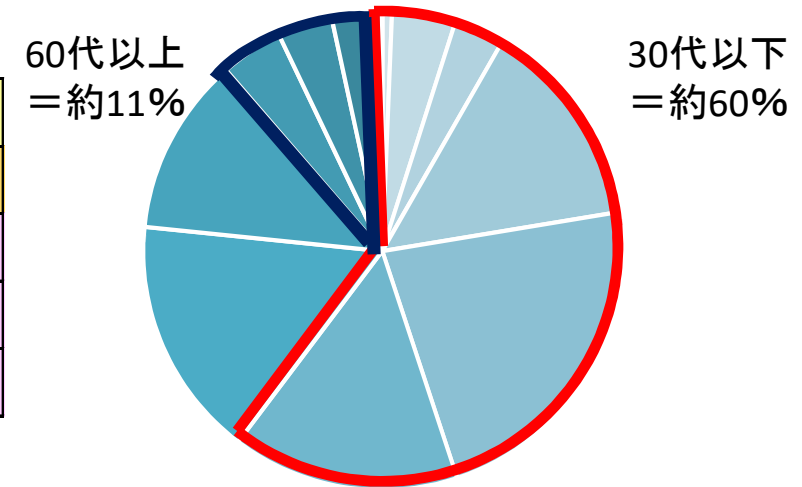
# 【第五波・第四波】 症状の経過と年齢構成

## 【第五波の感染者の経過】 令和3年7月11日～9月24日

	全体	無症状	軽症	肺炎	重症			
					酸素なし	酸素あり	ICU	死亡
人数	2464	129	1660	675	538	137	10	10
%	100.0%	5.2%	67.4%	27.4%	21.8%	5.6%	0.4%	0.4%

致死率 0.41%

### 第五波の年齢構成

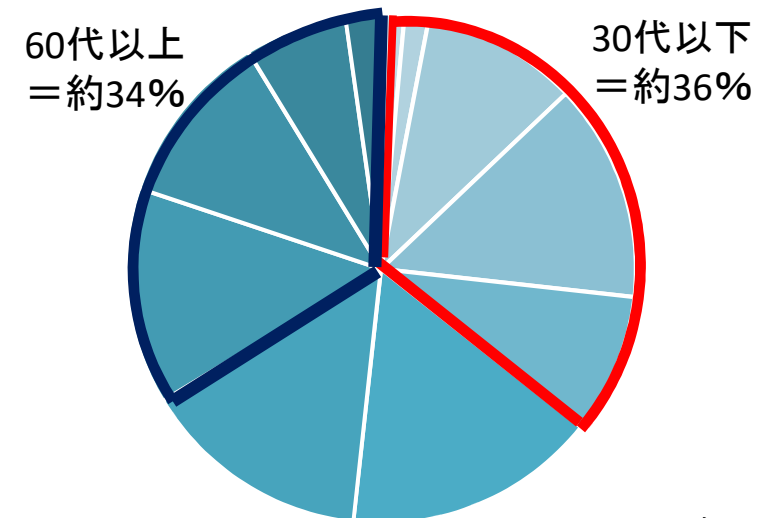


## 【第四波の感染者の経過】 令和3年3月14日～5月31日

	全体	無症状	軽症	肺炎	重症			
					酸素なし	酸素あり	ICU	死亡
人数	1293	70	611	612	416	196	22	26
%	100.0%	5.4%	47.3%	47.3%	32.2%	15.2%	1.7%	2.0%

致死率 2.01%

### 第四波の年齢構成

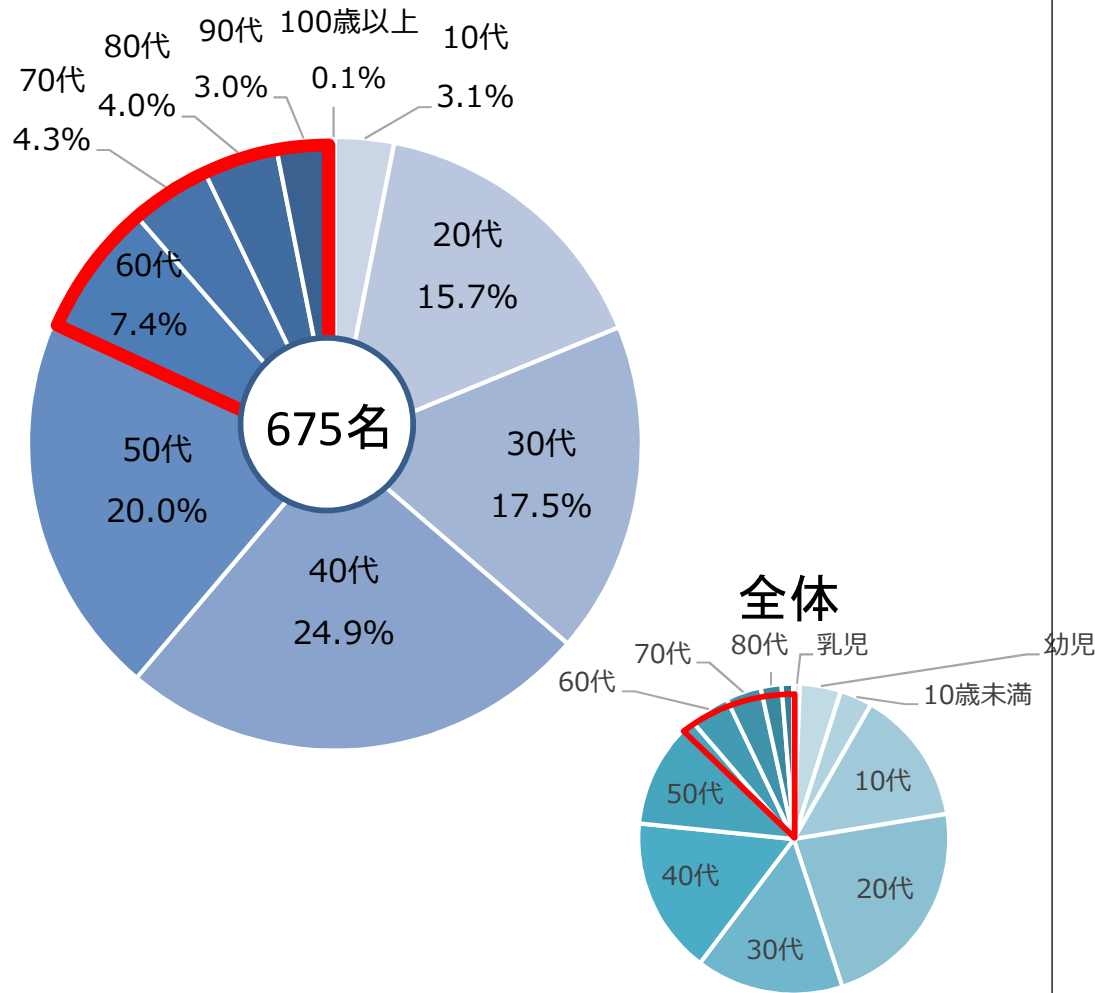


県外カウント含む<sup>6</sup>

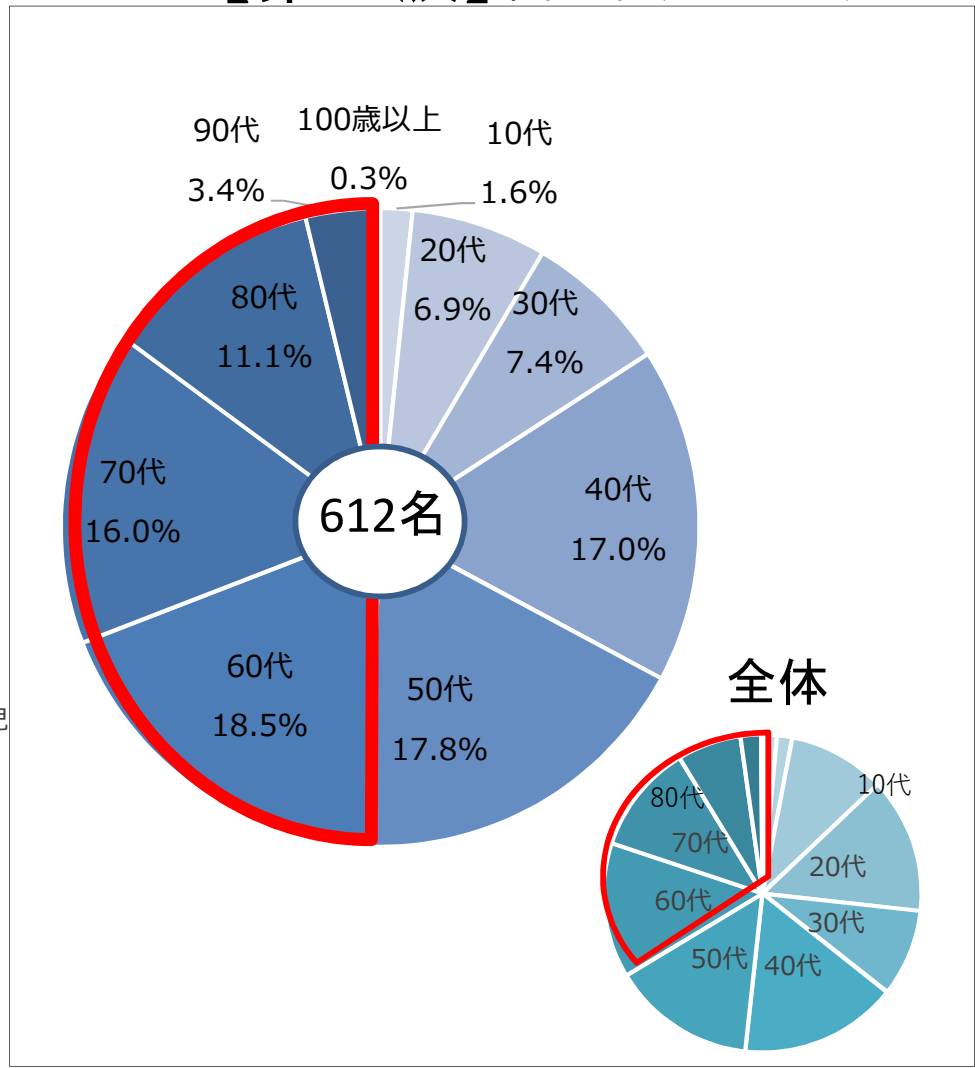
# 【第五波・第四波】 肺炎併発者の年代別割合

- 第五波（令和3年7月11日～9月24日）と第四波（令和3年3月14日～5月31日）の肺炎併発患者の年代を比較した。
- 第四波は、感染者のうち高齢者が占める割合も高いことから、肺炎併発者も高齢者が多い。一方、第五波では、若い世代が感染者が多かったことやワクチン接種や治療薬の普及によって肺炎併発者も若い世代に多かった。

## 【第五波】 令和3年7月11日～9月24日



## 【第四波】 令和3年3月14日～5月31日



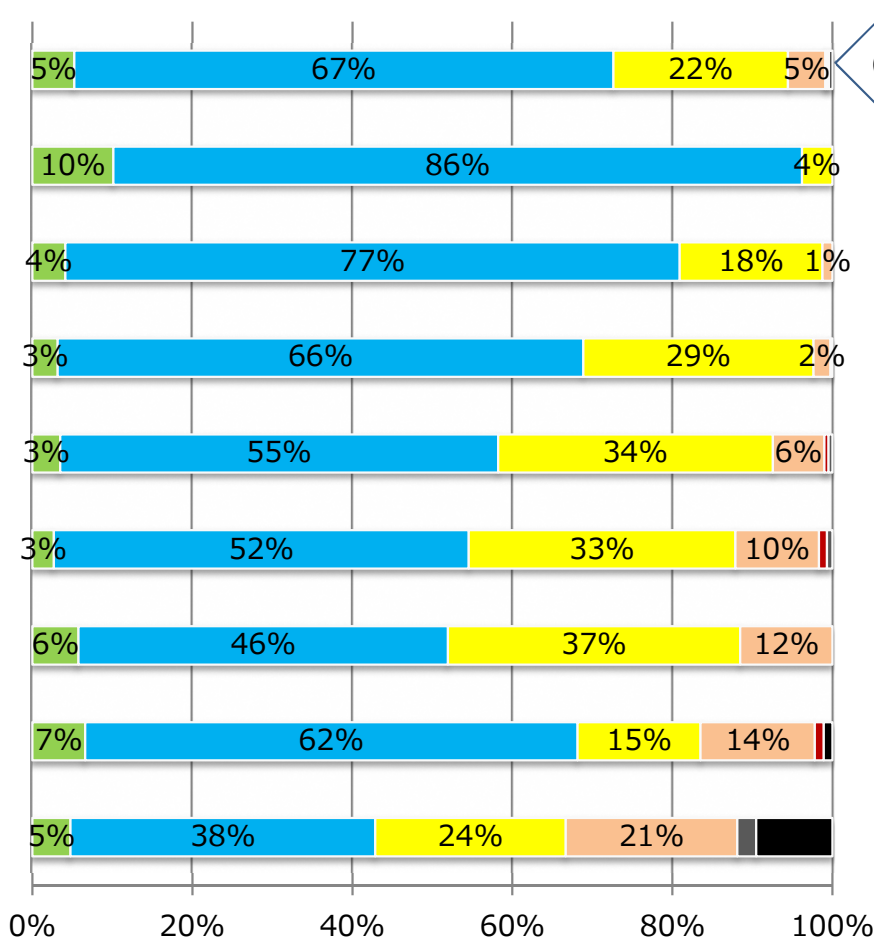


# 感染者の重症度

- 第五波では、第四波に比べて全ての年代において肺炎以上の割合が小さい。
- 特に70代では、軽症者の割合が大きくなっているが、ワクチン接種や治療薬の普及によると考えられる。

## 第五波

感染者数：2,464人



## 第四波

感染者数：1,293人

(2,464名) 全世代 (1,293名)

(552名) 20歳未満(167名)

(555名) 20代(179名)

(379名) 30代(115名)

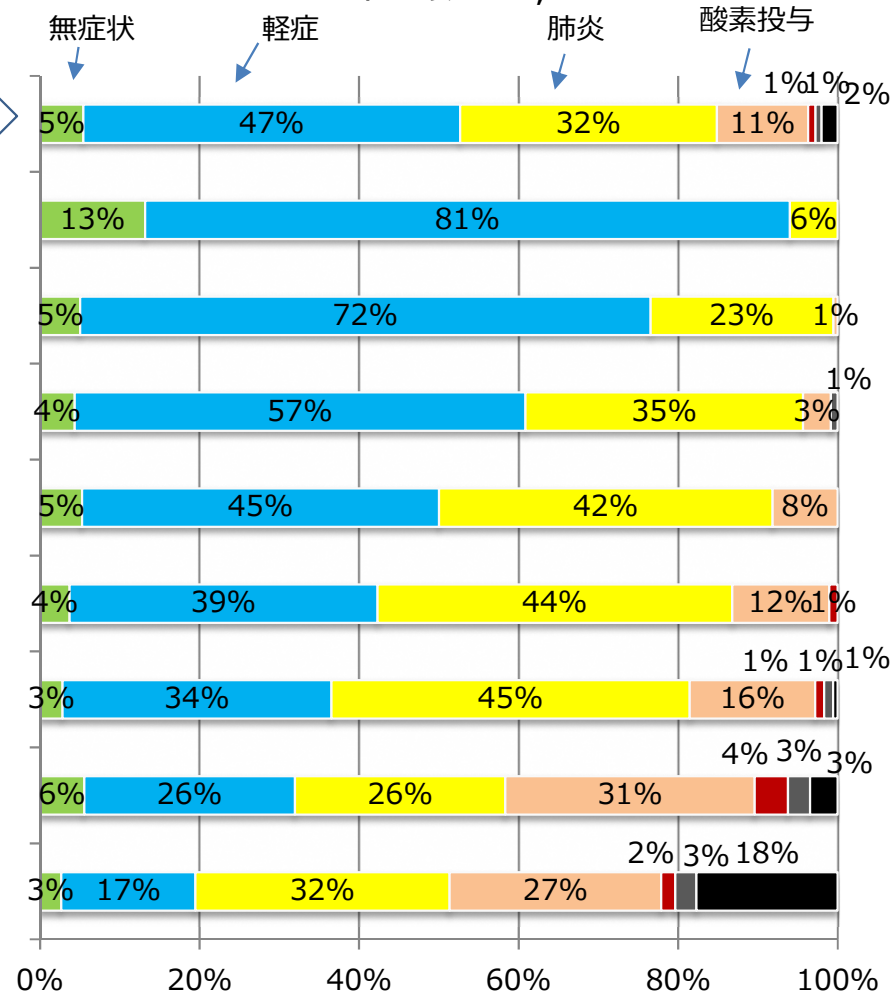
(402名) 40代(208名)

(297名) 50代(189名)

(104名) 60代(178名)

(91名) 70代(144名)

(84名) 80歳以上(113名)



■ 無症状 ■ 軽症 ■ 肺炎 ■ 重症(酸素) ■ 重症(ICU) ■ 重篤 ■ 死亡

# 和歌山県の感染者の病状・病床管理システム

各医療機関→健康推進課 (FAX 073-428-2325)

[R3.9.30更新]

メールアドレス : e0412003@pref.wakayama.lg.jp

## 病床利用状況報告書

(毎日10:00時点の情報を12:00までに報告)

報告日	R3.9.29	報告者	海南 一郎
医療機関名	紀州病院	電話番号(直通)	073-441-2643

### ○即応病床数 (休止病床含まず)

病床区分	場所	病床数	うち使用
感染病床	2階東病棟	4床	1床
結核モデル病床	2階東病棟	4床	0床
一般病床	3階東病棟	50床	2床

「軽症」：咳や発熱等の患者を想定  
 「中等症」：肺炎の患者等を想定  
 「重症」：酸素療法が必要な患者・髄膜炎の患者等を想定  
 「重篤」：ECMOや人工呼吸器による管理等を要する患者やICUを想定

当日の時点で酸素投入が終了している場合「無」を選択してください。

早期退院ルール(7日間)を適用して退院予定日時を決定している場合○をつけてください。

### ○入院患者の状況 (病状確認や疫学の資料として活用しますので、正確にご記載願います)

No	部屋番号	入院日	年齢	性別	住所地氏名	PCR検査	重症度	体温 (数字を大きく記載)	酸素飽和度	肺炎像	人工呼吸器	酸素投与	投与量	咳	鼻汁・鼻閉	咽頭痛	呼吸困難	全身倦怠感	頭痛	嘔吐・嘔気	関節痛・筋肉痛	食欲不振	味覚異常	嗅覚異常	その他症状	薬剤	早期退院適用	退院予定日時	備考 (気になる所見等)
1	201	9/22	80歳	男・女	岩出市 新宮壽子	陽性 陽性・不明	軽症 中等症 重症 重篤	38.5℃	95%	有・無	有・無	有・無	2L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高血圧の 亢血	○	—	肺炎増悪 傾向
2	311	9/24	20歳	男・女	橋本市 田辺二郎	陽性 陽性・不明	軽症 中等症 重症 重篤	36.5℃	100%	有・無	有・無	有・無	L													○	10/1 AM		

# 病床の管理 (イメージ)

## 新型コロナウイルス 入院患者の状況

4/25(日) 12:00 現在

一般 25床

